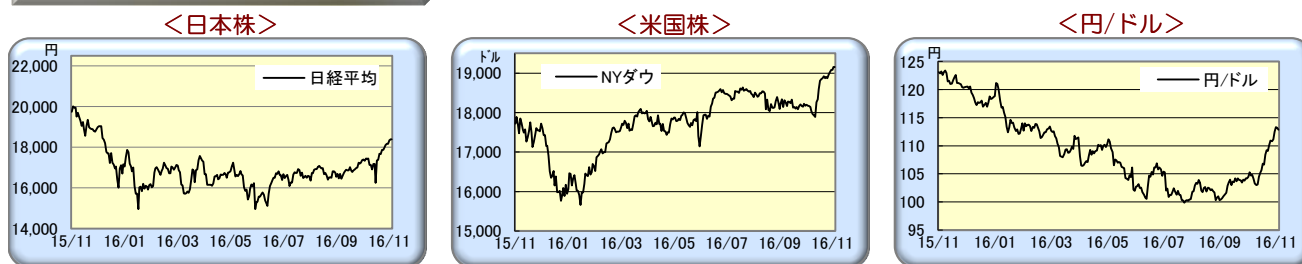


1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2015/12/31	2016/10/31	2016/11/25	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	19,033.71	17,425.02	18,381.22	20,952.71	2015/6/24	13,885.11	2014/4/11
NYダウ	ドル	17,425.03	18,142.42	19,152.14	19,152.14	2016/11/25	15,340.69	2014/2/5
円/ドル	円	120.22	104.82	113.22	125.86	2015/6/5	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り ~円安ドル高の大幅進行などを背景に続伸し、TOPIXは11連騰~

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が+413.81円(+2.30%)、TOPIXが+36.07ポイント(+2.53%)となり、円安ドル高の大幅進行などを背景に続伸し、TOPIXは11連騰となりました。業種別(東証33業種)にみると、医薬品を除く32業種が上昇しました。

週明け21日の日本株市場は、トランプ次期米国大統領の経済政策期待を背景に米国株市場が堅調に推移したことや円安ドル高が進行したことなどから、上昇して始まりました。その後週末にかけても、①市場予想を上回る米国経済指標の発表が相次いだことを受けて米国株市場が堅調に推移したこと、②114円近くまで円安ドル高が進行したことなどから続伸し、日経平均は一時18,400円台をつける場面もみられました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目		前回
11月29日	Tue	日本	失業率	10月	3.0%
			全世帯家計調査 支出(前年比)	10月	-2.1%
		米国	S&P/ケース・シラー住宅価格指数(前月比・季調済)	9月	0.24%
			消費者信頼感指数	11月	98.6
11月30日	Wed	日本	鉱工業生産(前月比)	10月	0.6%
			ページブック(地区連銀経済報告)		
		米国	ADP雇用統計	11月	147千人
			シカゴ購買部協会景気指数	11月	50.6
海外	OPEC(石油輸出国機構)総会(ウィーン)				
12月1日	Thu	日本	設備投資(前年比)	7-9月期	3.1%
			米国	ISM製造業景況指数	11月
		中国	製造業PMI	11月	51.2
			財新中国製造業PMI	11月	51.2
12月2日	Fri	米国	非農業部門雇用者数変化	11月	161千人
12月4日	Sun	欧州	イタリア 憲法改正の是非を問う国民投票	11月	4.9%

決算発表予定 他	米国	決算発表 : 11/29 ティファニー
----------	----	---------------------

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し ~イタリア国民投票等のイベントを控え、日経平均18,000円台前半で揉み合う展開~

今週は、トランプ次期米国大統領の経済政策に対する期待感が引き続き株価のサポート要因となるものの、①イーロードスブレッド(債券利回り-株式利益回り)等バリュエーション面からみて米国株の割高感が強まる中、日本株の割安感も後退していること、②米国大統領選後、ほぼ一本調子で株価が上昇する中、東証1部の騰落レシオ(25日移動平均)が130%を上回る水準で推移するなどテクニカル面で過熱感がみられること、③30日のOPEC総会や4日のイタリア国民投票といったイベントの不透明感から様子見姿勢が強まりやすいことなどから、日経平均18,000円台前半で揉み合う展開を予想します。

その他の注目材料として、日本では29日の失業率や30日の鉱工業生産、米国では1日のISM製造業景況指数や2日の雇用統計、中国では1日の製造業PMIなどが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.
URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会